



テーマ 株式会社 勉強堂様と学生による、共同商品開発プロジェクト



特色ある取組

地域資源創成学部 創造政策研究室（谷田貝 孝教授）では、ソーシャルイノベーションや組織デザインの理論研究に加え、商品開発などの実践的なイノベーションプロジェクトに取り組んでいます。物があふれている現代では、物を通して得られる感情（情緒的価値）を社会に提供することが求められているとされています。我が研究室では、そういった価値を社会に生み出す人材になるために、個人の心理や組織でのリーダーシップの観点から、ソーシャルイノベーションを学んでいます。

本プロジェクトには、研究室での理論的な学びをより血肉化させるために、実践的にソーシャルイノベーションを学ぶ目的があります。2022年10月より地域資源創成学部2年生5名が株式会社勉強堂 商品開発部のお二方との共同で、勉強堂様に学生のニーズに沿った新たなカレンダーを開発することをゴールに始動しました。デザイン思考をもとに、学生に向けてカレンダーに対する不安や不便に思うことをアンケートで聞き、「卓上カレンダーは持ち運びができず不便」という「不」を解消した「持ち運びができる卓上カレンダー」が2023年10月に完成し販売しました。



プロジェクトを通しての成果・効果

今回の商品開発から販売までの一連のプロジェクトを通して、顧客の不便を解消した点で他者に貢献したことを実感できた。今回、本プロジェクトに取り組んだ学生5名が今後社会で活躍するうえで、プロソーシャルモチベーション(他者に貢献することで生まれるモチベーション)を持って働くことが期待される。これが一つの働きがいとなり、さらなるイノベーションを生み出すことで、本プロジェクトの成果は増すと考えられる。

感謝を込めて

商品開発における様々なご助言をいただきました株式会社勉強堂様、廃バットの加工や文字のレーザー加工にご協力いただきました株式会社川上木材様、カレンダーデザインの印刷にご協力いただきました藤屋印刷株式会社様にこの場をお借りして感謝申し上げます。皆様に学びの場を提供いただき、学生一同大変感謝いたしております。感謝を胸に社会に出て、この学びを活かしていきたいと思っております。